



# 災害への備え もう一度確認を！

7月4日の県南豪雨は、球磨人吉にとって想像を絶する記録的な雨量で球磨川が氾濫し、球磨村も今までにない甚大な被害を受けた。

今回の豪雨では球磨川の氾濫による浸水被害が多かったが、一方で土砂災害も少なくなかった。元来、球磨村は山間部の集落が多く、平地が少ない。むしろ大雨による土砂災害も心配される。



球磨村役場の中渡徹防災管理官は、土砂災害について「球磨村では全世帯のほぼ半分の世帯が土砂災害警戒区域に入っている。しかし昨年台風19号による土砂災害の4割は、警戒区域外で起きている。つまり、球磨村はいつでもどこで土砂災害が起きてもおかしくない地形にある。川の増水は見えるが土の中は見えない」また「災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はない」と話す。

要するに『自分の命は自分で守る』意識を持ち、危険を感じたら早めの避難行動をすること。自然災害（大雨、台風、地震）への備えが大事。それにはまず、次の事を再度確認しておきましょう。（備えを空振りとは悔せず）

- ・非常持ち出し品の点検
- ・避難所までの道順を確認
- ・日頃からの危険箇所や避難場所の確認
- ・雨や風が強くなる前に、家屋の補強対策

・雨が降り出したら、災害警戒情報に注意  
・避難前には必ず火の元確認  
今後も、台風、大雨などの注意警戒が必要。気象情報の周知と事前の備えをしておきましょう。

## 小川班臨時常会開く

(8月29日 土曜日)

◎班の今後の活動と日程について

- ・小川大王神社秋祭り・十五夜祭り（10月1日）・・・中止、各自でお参りする。
- ・カジの釜茹で、皮むき、しゅんなめじよ・新年会（令和3年1月10日）・・・新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、感染予防に配慮し実施する。



- ・健康づくり出前講座（健康教室）（毎月第一月曜日午後1時30分より）・・・9月より再開（今月は台風のため次週の第二月曜日に延期）
- ・おが和集い（毎週月曜日午前10時より）・・・9月より再開

- ・おがわカラオケ（毎月2回第二・第四火曜日）・・・新型コロナウイルス感染予防のため中止
- ・小川班美化活動（道路整備・除草作業）・・・10月4日（日）午前7時30分より実施。

\*今回の豪雨で、比較的被害の少なかった小川班と椎谷班は、甚大な被害を受けた同行政区5区の家屋と舟戸班にお見舞い金を贈る決定をした。

## 球磨弁！パート26 わかるかな？

- ・いっしゅれる 〓 萎む（しぼむ）
- ・くるっで 〓 あげる
- ・しょのお 〓 妬む（ねたむ）
- ・つかえん 〓 かまわない
- ・こないだ 〓 先日
- ・あんぼちがる 〓 股を広げ踏ん張る
- ・せわやく 〓 心配する
- ・おがごたる 〓 俺みたい



いっしゅれる  
くるっで  
しょのお  
つかえん  
こないだ  
あんぼちがる  
せわやく  
おがごたる

相田みつを詩集より